

☆三位一体の主日(6月7日)の聖書朗読☆※主任司祭からの解説があります。

第一朗読 (出エジプト記 34章4b~6、8~9節)

モーセは前と同じ石の板を二枚切り、朝早く起きて、主が命じられたとおりシナイ山に登った。手には二枚の石の板を携えていた。主は雲のうちにあって降り、モーセと共にそこに立ち、主の御名を宣言された。主は彼の前を通り過ぎて宣言された。

「主、主、憐れみ深く恵みに富む神、忍耐強く、慈しみとまことに満ち(た者)。」

モーセは急いで地にひざまずき、ひれ伏して、言った。

「主よ、もし御好意を示してくださいますならば、主よ、わたしたちの中にあって進んでください。確かにかたくなな民ですが、わたしたちの罪と過ちを赦し、わたしたちをあなたの嗣業として受け入れてください。」

第二朗読 (使徒パウロのコリントの教会への手紙II 13章11~13節)

終わりに、兄弟たち、喜びなさい。完全な者になりなさい。励まし合いなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神があなたがたと共にいてくださいます。聖なる口づけによって互いに挨拶を交わしなさい。すべての聖なる者があなたがたによろしくとのことです。主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがた一同と共にあるように。

福音朗読 (ヨハネによる福音書 3章16~18節)

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。御子を信じる者は裁かれぬ。信じない者は既に裁かれている。神の独り子の名を信じていないからである。

朗読解説 一主任司祭より皆様へ一

だんだん暑くなってきましたね。全国的に緊急事態宣言は解除になりましたが、東京は東京アラート」が発令されるなど、まだ予断を許さない状況ですね。感染者は皆無ではありませんし、このような状況は治療薬の開発やワクチンの開発まで続くと思われまますので、感染拡大防止策を堅持していきましょう。

さて、三位一体の主日ですが、私たちの教会の中心的な教義の一つです。説明も理解も大変難しいところがあります。私たちの信ずる神は三つの位格、すなわち他のものとは区別される三つの独立した存在でありながら、唯一の神としての一体的な存在だということです。私たち人間理性の理解の外にある存在の在り方でもあります。「神は愛です」とよく表現されますが、これは愛し合う二者の存在の在り方の最高傑作であります。そのために、創世記では「わたしたちに似せて人間を造ろう」とされます。「神は愛」ですから人間の最高の状態は互いに愛し合うところにあります。しかし神はそこにとどまりません。父と子の関係性の存在、結び付ける存在をあえて持つておられるのです。愛し合う関係が排他性を持たないよう、より公正なありかたであるのではないのでしょうか。ですからイエスの私たちへの愛は、御父への愛の中にもたらされるのです。その存在こそ、結び合わせる力、聖霊であります。

第一朗読 (出エジプト記 34章4b~6、8~9節)

ここではモーセに出現される「主である神」の存在が告げられます。それまではおぼろげながら自分たちを導かれる神なる存在が示されてはいましたが、この時からモーセを通して、現わされるのです。他の神々に心傾く人々にこれから先何度も繰り返されるやり取りの始まりです。このようにして、唯一の神の存在が次第に示され、明らかになってゆくのです。

第二朗読（使徒パウロのコリントの教会への手紙Ⅱ 13章 11～13節）

今日の手紙は短いものですが、「神の愛」は私たちを一致させ、励ましあう力であることを伝えています。私たち教会共同体はいろいろな人の集まりですが、それを互いに愛し合わせ、完全な者にするのは実は私たちの力ではなく、神なのだということです。私たちが祈るときに結びとして「父と子と聖霊によって。アーメン。」と唱えるのは、三位一体の神に祈ることなのです。

福音朗読（ヨハネによる福音書 3章 16～18節）

「世を愛された神」、これが私たちの信じる神です。この神だからこそ、私たちは全身全霊を通して神を愛するのです。これ以外に理由はありません。イエスを使わされたのも、聖霊を使わされたのも、このような父である神だからこそです。三位一体の神は私たちの想像を絶する存在、想像を超える愛の存在、愛に限りのない存在、そして人間にそのすべてを与えようとされる愛深い神なる存在なのです。私たちもこのような神に倣い、隣人に対し心を開いて行くようにしましょう。

カトリック足立教会
主任司祭 野口重光

追記

今週中に大司教様からのお知らせがあるようです。その時には改めてお知らせいたします。皆様、健やかに過ごしてください。